

令和5年度 筑豊地区中学校新人体育大会 軟式野球大会 要項

主催 筑豊地区中学校体育連盟
田川地区各市町村教育委員会
主管 田川地区中学校体育連盟

1 期 日

令和5年10月29日（日）

開 場 8時00分～
競技開始 9時30分～

- 2 会 場 10月29日（日） 第一会場 田川市民球場（田川市伊田 2745-2） TEL 0947-44-7370
第二会場 赤池球場（福智町赤池 970-8） TEL 0947-28-4100
<予備日> 11月 3日（金） 第一会場 田川市民球場（田川市伊田 2745-2） TEL 0947-44-7370
第二会場 金田球場（福智町神崎 1056-1） TEL 0947-22-2200

3 参加資格

- 筑豊地区中学校新人体育大会開催基準及び『特別規定』による。
- 中学校における引率・監督は出場校の校長・教員・部活動指導員とする。コーチについては、出場校の教育職員（部活動指導員含む）とする。ただし、教育職員（部活動指導員含む）以外のコーチは、学校長が認め、筑豊地区中体連に登録し承認を受けた者とする。
- チームの編成は、一校単位で編成されたものを原則とする。ただし、申請し了承を得た複数校合同チームの参加を認める。

4 参加制限 各地区1位のみとする。

5 表 彰 3位までを表彰する。

6 県大会出場資格

3位以内は11月25日（土）・26日（日）苅田臨海総合グラウンド野球場・西日本工業大学野球場・日産スターグラウンド・豊前市民球場にて行われる県中学新人軟式野球大会の出場資格を得る。なお、県大会に出場資格を得たチームは県大会に参加する義務を負う。

7 申し込み

令和5年10月23日（月）までに各地区専門部長は専門部長に連絡する。
申込先：（工藤 哲平）（香春町立香春思永館）（0947-32-5000）

8 各地区専門部長

地区	氏名	学校	学校住所	tel	fax	専門部長
田川	工藤 哲平	香春思永館	〒822-1403 田川郡香春町高野 1431	0947-32-5000	0947-32-5002	○
直鞍	三浦 宏之	宮若西	〒823-0011 宮若市金丸 417-1	0949-52-2802	0949-53-2810	
遠中	長濱 良介	遠 賀	〒811-4331 遠賀郡遠賀町別府 200	093-293-0043	093-293-0052	
嘉飯	進登 大史	穂波東	〒820-0073 飯塚市平恒 1021	0948-22-1052	0948-22-0535	

9 競技方法

- 全試合で、5回以降7点以上差があるときはコールドゲームとする。
- 8回からをタイブレークとする。

タイブレークは、継続打順で前回の最終打者を1塁走者とし、2塁の走者は順次前の打者とする。すなわち無死1・2塁の状態にして1イニング行い、得点の多いチームを勝ちとする。勝敗が決しない場合は、更に継続打順で得点差が生じるまでこれを繰り返し、12回終了までに勝敗が決しない場合は、最終出場選手9名全員による抽選によって決定する。なお、通常の延長戦と同様規則によって認められる選手の交代は許される。

③タイムの回数制限について

タイム（監督タイム、攻撃タイム、守備タイム）は、1試合に3回以内とする。なお、タイムブレイクとなった場合は、1イニングに1回タイム（監督タイム、攻撃タイム、守備タイム）をとることができる。

10 競技規則

2023年度公認野球規則及び申し合わせ事項及び指導者必携に準ずる。ただし、「連投は認めない」の項目は採用しない。また、「球数制限」については、実施する。

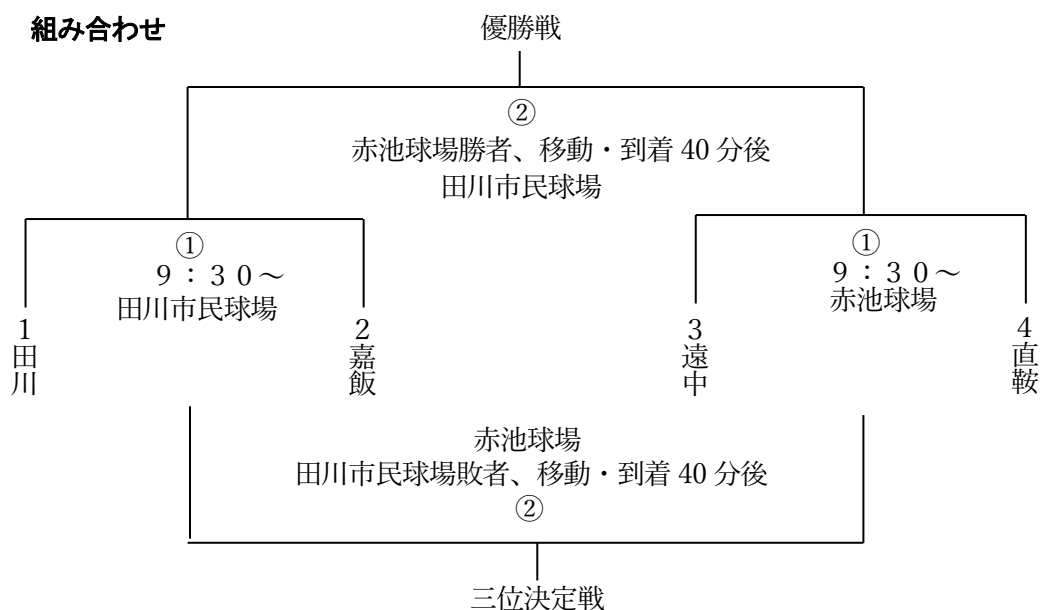
※球数制限については、次の通りである。

投手の投球制限については、大会中の投球数を「1日100球まで」とする。試合中に100球に到達した場合は、その打者が打撃を完了するまで投球できる。

11 申し合わせ事項

- (1) 筑豊地区最高の中学生の大会であることを認識し、校長の責任の下に大会参加生徒のマナーについては、指導の徹底を図る。マナーチェック・用具点検を競技開始前までに実施する。
- (2) ベンチ入りできる人数は選手18名以内（マネージャーを含む）、監督1名、コーチ1名、引率教師1名の計21名以内とする。
- (3) 出場選手は1～18の背番号をつける。監督は背番号30番を付ける。コーチは義務はないが付けるならば29番、28番を付けてもよい。
- (4) ベンチは若番号を一塁側とする。
- (5) 試合前ノックはシートノックとする。後攻のチームが先に行い、7分以内とする。但し、状況によっては省略する可能性がある。
- (6) 雨などの事情により試合が早まる場合は、各地区専門部長を通して該当校に連絡をする。
- (7) 打者・走者の両耳ヘルメット、キャッチャーのレガース・ヘルメット・マスク・スロートガードの着用を義務化する。
試合前のブルペンまたはノック時も例外ではない。捕手の防具装備は、ベンチから出た位置で速やかに行うこと。
- (8) 日没・降雨コールドは次のとおりとする。
 - ① 5回まで終了していないときは、再試合とし、次の期日に行う。
 - ② 5回を終了している場合は試合成立とする。ただし、同点の場合は中断した状況のまま、次の期日に継続して行うものとする。

12 組み合わせ



13 その他

- (1) 監督は、本大会要項・申し合わせ事項・競技上の注意・会場使用上の注意やマナーについて、その関係するすべての生徒・保護者を含む大会参加者に周知徹底させるものとする。
- (2) AEDは、両球場ともに本部席横に設置。
- (3) 審判割りについての申し合わせ事項
 - 主審は審判連盟に依頼し、塁審は教師が行う。（4人制で行う）
 - 塁審の審判割りは、下記のとおりとする。

田川市民球場 第 1 試合	田川市民球場 決 勝	赤池球場 第 1 試合	赤池球場 三位決定戦
遠中・直鞍専門部		田川・嘉飯専門部	

※ 審判は原則として、審判帽(野球帽)福岡県軟式野球専門部スタッフポロシャツ・チャコールグレーのズボン（紺のズボンでも可）を着用する。